

【 ベッドサイドモニタ CSM-1502 仕様書 】

1-1 ハード構成に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-1-1	本体部、ディスプレイ部、生体情報入力部が一体型のコンパクトモニタであること。
1-1-2	ディスプレイ部は、対角15.6インチ以上、解像度1366×768dot以上の液晶ディスプレイであること。
1-1-3	以下の6つの測定項目のうち任意の1項目を選択して測定するコネクタ口を3つ有していること。 BIS/観血血圧/呼気終末期二酸化炭素分圧/体温/心拍出量/筋弛緩
1-1-4	本体部はファンレスであること
1-2 画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-2-1	15トレース以上の表示が可能であること。
1-2-2	各測定項目の表示色を32色以上から選択可能であること
1-2-3	各測定項目ごとにパラメータウィンドウを用意し、各測定項目の詳細な情報が確認できること。
1-2-4	モニタリング画面上に各測定項目のアラーム設定値の表示が可能であること。
1-2-5	現在の状態と過去の状態を同時に参照するため、波形表示領域をタッチすることにより表示されるトレンド機能を有し、かつ表示幅の変更を同様にタッチするだけで行える機能を有すること。
1-2-6	操作メニューの表示は日本語であり、かつ患者名の漢字表示も可能であること。
1-2-7	ベッドの足下からも見えることを考慮し数値拡大機能を有し、かつカスタマイズキーに割り当てワンタッチで表示する機能を有すること。
1-2-8	タイマ機能を有すること。
1-2-9	画面上にリアルタイム波形を隠すことなくトレンド画面やバイタルリスト等のレビューデータが同時表示可能なこと
1-2-10	画面レイアウトは3種類以上設定できること
1-2-11	カスタマイズキーは最大16個登録できること
1-2-12	画面をUSBメモリにキャプチャーできること
1-3 操作性に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-3-1	フリック操作による画面操作が可能なこと
1-4 測定項目に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-4-1	以下の測定項目の波形表示が可能であること。 心電図/呼吸曲線/脈波/観血血圧波形/CO2分圧曲線
1-4-2	以下の数値表示が可能であること。 心拍数/V P C数/S Tレベル/呼吸数/非観血血圧値(最高・最低・平均)/観血血圧値(最高・最低・平均)/経皮的動脈血酸素飽和度値/心拍出量/呼気終末期二酸化炭素分圧値/脈拍数
1-4-3	非観血血圧測定において、昇圧式の血圧測定方式があること
1-5 アラームに関しては以下の要件を満たすこと。	
1-5-1	アラームは、重要度に応じて3段階にて通知する機能を有すること。
1-5-2	アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくLEDによる通知が行えること。
1-5-3	LEDは360度のどの角度からも確認できること。
1-5-4	アラームの重症度を変更する機能を有すること。
1-5-5	インターベッド機能使用時、インターベッド先のベッドでアラームが発生した場合、画面上にインターベッドアラームの表示が可能なこと。また表示条件を緊急度に応じて3段階にて設定可能であること。
1-6 データ保存に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-6-1	データ保存はトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/長時間波形記憶/ S Tリコール/血行動態リスト/アラーム履歴を有すること。
1-6-2	保存されているデータは同一時間軸に対する展開が可能であること。
1-7 その他の機能、性能に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-7-1	既存のセントラルモニタ（CNS-6201）と有線LANにて通信が可能であること。
1-7-2	患者のストレスを軽減するためスリープモード機能を有していること。